

北総エリアの情報満載

まちがもっと好きになる まちづくりメディア

STaD すたっと

2011 6月号

TAKE FREE

ご自由に
おもちください

Vol.46

すたっとTV

検索

動画配信中! <http://www.stad-tv.com/>

【特集】
震災後、
地域資源の
現在を伝える



6
月
の
花

東日本大災害 物故者追悼 復興祈願
「第6回 宗吾霊堂 紫陽花まつり」

6月12日(日)～7月3日(日)

宗吾霊堂の境内には、約7,000株の紫陽花が植えられています。まつり期間中の日曜日に、お茶会、箏・尺八、二胡の演奏、農産物の販売、さつきの展示・販売、浴衣姿の親子モデル撮影会といった各種イベントを開催。また、19日は被災地復興を祈願し、僧侶によるお経と太鼓の楽曲が奉納されます。

☎「紫陽花植樹による観光地づくり」実行委員会事務局
☎ 0476-22-2102



成田市

京成バラ園「ローズフェスティバル2011」

5月13日(金)～6月12日(日) 9:00～18:00
(入園は17:30まで)



6月6日(月)から12日(日)までをラヴァーズウィークとして、カップルでご来園のお客様に限り、チケット窓口で「愛しあっています」と唱えれば、¥1,000で入園できます(通常¥1,600)。11&12日には、占いの館も登場! 二人の未来を占いませんか。

☎ 京成バラ園 ☎ 047-459-0106
● <http://www.keiseirose.co.jp/>

八千代市

佐倉ラベンダーランド

6月中旬頃が見頃



今年はイベントの開催はありませんが、見頃の時期にあわせて会場では、切り花、ラベンダーソフトクリーム、入浴剤や石鹸などのラベンダーグッズが販売されます。お気軽にご来場下さい。

☎ 佐倉ラベンダーランド ☎ 043-463-1382
(藤産業株式会社 佐倉市先崎233)

佐倉市

佐倉市先崎にある佐倉ラベンダーランドには、3種類5,500株のラベンダーがあり、例年6月中旬頃に見頃を迎えます。

STaD × 朝日新聞

救援募金、受け付け中 東日本大震災

今回の地震で被災された皆さまのために朝日新聞社と朝日新聞厚生文化事業団が受け付け中の「東日本大震災救援募金」では、銀行振り込みでも受け付けています。物資の受け付けはいたしません。1千円以上の寄託者名は各地域面に掲載します(匿名希望の方を除く)。

● 郵便振替

「朝日新聞厚生文化事業団」(00910・9・14990)

● 現金書留

〒104・8011(所在地不要)

朝日新聞厚生文化事業団「東日本大震災救援募金係」(03・5540・7446)

※郵便振替、現金書留ともに、「東日本大震災救援募金」と明記してください。
預かり証や匿名をご希望の方は、その旨、お書き添えください。

● 銀行振り込み

三井住友銀行新橋支店(店番216) 普通2133184【口座名】朝日新聞厚生文化事業団災害口(1) 同銀行のATM機=時間内(平日午前8時45分～午後6時)=か、イーネット・ローソンATMで同銀行キャッシュカードを利用(2) 同銀行本支店で振り込む(3) @BANK(九州地区を除く)で時間内に利用——などの場合、手数料は無料。

※銀行振り込みの受け付けはカタカナ表記のため、紙面掲載や預かり証をご希望の方は、その旨と住所、氏名、電話番号を書き、振込用紙(写し)を添えて、郵送かファクス(03・5565・1643)で当事業団「救援募金係」までお送りください。

詳しくは朝日新聞朝刊、または [asahi.com](http://www.asahi.com) (<http://www.asahi.com>) をご覧ください。

【特集】

震災後、地域資源の現在いまを伝える

6月は環境月間です。私達のまちの環境を支える地域資源、「観光」、「農業」、「印旛沼」も震災で大きな被害を受けました。震災から数ヶ月が経ち、自分達の住むまちの環境はどうなっているのか、地域資源の現在を伝えます。



佐原の観光 *香取市*

液状化や家屋倒壊、道路被災など、地震で深刻な被害を受けた香取市では、震災後、観光客が激減し団体客の足が途絶えました。重要伝統的建造物群保存地区として知られる観光拠点の小野川地区では、指定文化財建造物の屋根瓦損壊や小野川堤防の崩落など、現在も震災の傷跡が見られるものの、商家のまちとして、お客様を迎える自分達が元気でなくてはならないと、店先に復興観光のポスターを掲げ、皆で心を重ね前進しています。6月には恒例の「あやめ祭り」、7月には「佐原の大祭」も開催。佐原に足を運んで復興を支援しませんか。



やとみ直売所 *佐倉市*

原発事故後、北総地域でも農作物の風評被害に悩まされた生産者は多く、やとみ直売所でもほうれん草の販売を自粛する動きが見られましたが、一方で“生産者の顔が見えて安心できる”と直売所を訪れる消費者も多く、大きな損害には至りませんでした。また、野菜ソムリエと食育ソムリエがいる直売所として、3月にはほうれん草を使った調理&試食会を積極的に展開し、風評被害の払拭に努めました。旬の野菜を使った試食や市内のイベントで出張販売を行うなど、弥富の農産物をPRする自助努力に取り組んでいます。4月には、直売所の生産者の協力を得て、第1回目の放射性物質の検査が行われました。生産者及び消費者からは継続した検査が要望されています。夏野菜本番の季節！ 6月26日(日)には、「夏の感謝祭」を予定(雨天延期)。地元産の野菜をぜひ召し上がって下さい。



まちづくりメディアSTaDは、
「がんばろう!千葉」の
応援隊員として、
千葉県の復興を応援します!

「がんばろう!千葉」キャンペーンについては、
千葉県HPをチェック!
<http://www.pref.chiba.lg.jp/>



平塚さんのお店「福新呉服店」(千葉県指定文化財)も、瓦や土蔵が被災しました。



★佐原おかみさん会 副会長 平塚智子さん
小野川地区に店を構えるおかみさん達を中心に結成。おかみさんならではの企画で、まちの賑わいを創出しています。震災後まもなく、おかみさん会で応援金募金箱を作り、小野川地区約15箇所に設置。佐原のまちの復興支援を呼びかけています。



★あやめ祭り
5月28日(土)～6月26日(日)
8:00～18:30
「水郷佐原水生植物園」に咲く
色とりどりのハナショウブをご観賞
下さい。期間中は、郷土芸能演
奏会や野点、園内舟めぐりなど、
情緒溢れる催しが行われます。



★**樋橋**
「ジャージャー橋」の愛称で親しまれる「樋橋」は、江戸時代初期に灌漑用水を東岸から西岸に送るために木製の大樋が小野川に架けられたもの。大樋から流れ出る水音は、「残したい日本の音風景100選」にも選ばれています。



★食育ソムリエの林 初枝さん
(左)と高橋小百合さん(右)



★試食
「ご飯が欲しくなる!」との声もあがり大好評! 試食を目的に訪れる人も多い。



★ソラメとエビのチーズ炒め
市内の学校給食に取り入れられている弥富地区の野菜。6月からはソラメが新たに導入されることから、この日はソラメの調理&試食が行われました。使用したショウガとニンニクも弥富産です!



★ほうれん草のごま和え
ほうれん草のごま和えや
磯和え、ベーコンソテーな
どでソムリエ達が試食会
を展開!



★放射性物質検査
検査では、暫定規制値を
超える放射性物質は検出
されませんでした。



印旂沼

貴重な水資源である印旛沼では、堤防崩落などの被害が発生、現在も復旧作業中です。また、日頃から印旛沼の浄化活動に汗を流す市民公益活動団体の拠点も被災。「NPO法人印旛野菜いかだの会」の活動場所では、液状化の被害にみまわれ、復旧作業に追われました。浄化作用を持つ空芯菜と二枚貝を活用した水質浄化に取り組む同会では、新たに絶滅した水草を再生する発芽実験をスタート！ 更なる沼の浄化に向けて活動を再開しています。



北総エリアの被災状況～知って・つないで・応援しよう～

「東北地方太平洋沖地震」から数ヶ月が経った現在も、多くの方が不自由な暮らしを余儀なくされています。私達のまちでも被災者の皆さんが避難生活を送られている中、各地で広がる支援の輪をご紹介します。

支援の輪

焼肉交流会 酒々井町



5月1日、酒々井町で町民と被災者との「焼肉交流会」が開かれました。酒々井町にある飯島・東洋株式会社の保養所では、福島県南相馬市、飯館村、富岡町から6世帯17名の方々が避難生活を送っています。保養所は、福島県出身である同社会長の好意で震災後まもなく提供されました。「焼肉交流会」は、酒々井町のボランティアが企画、食肉卸売企業からの協賛を得て開催され、カルビ・ハラミ・タン・モツなどがふるまわれ、被災者の皆さんは「久しぶりにお肉をいっぱい食べた」と感激の様子。また、敷地内の竹林でタケノコ掘りも行われ、採れたての旬の味を楽しみました。企画した町民有志は、避難生活が長引く中、少しでも元氣になって貰えたらと、夏には「手打ちそば交流会」を企画中です。

第28回緑のまつり 佐倉市

ユーカリが丘で毎年GWに行われている「緑のまつり」。今年は、震災で甚大な被害を受けた千葉県旭市を支援するチャリティを目的に開催されました。会場には、地元企業や商店、市民団体など約45店が出店。各団体の個性を活かした義援金募金呼びかけられ、順天堂大学女子蹴球部のブースでは、義援金を募金するとゲームを行うことができ、子ども達に大人気！ また、会場では旭市の被災写真展示や旭産きゅうりが400本販売され、来場者は食すことで支援しました。この日は、約35,000名が来場、総額¥741,300の募金が集められ、「旭市災害義援金」に寄付されました。主催者のユーカリが丘商店連合会では、この後、予定している夏祭りやゴルフ大会もチャリティを目的に開催し、継続的な支援を行っていく考えです。



STaD-TVで、地域での被災者支援活動やご家庭で心がけていることなどをご紹介します。➡ <http://www.stad-tv.com>

これからイベント

藍染め講座

6月19日(日)9:30~12:00(雨天代行)
佐倉町並み情報館「佐倉一里塚」

旧城下町に店舗を構える「NPO法人佐倉一里塚」と「手織りの仲間くら」とのコラボレーションイベント。一里塚を会場に、「手織りの仲間くら」の皆さんが染めを指導。伝統工芸の魅力に触れながら、自分だけのオリジナル作品を作れません。ハンカチ、ストール、Tシャツからお選び下さい。お子さんの参加もOK!

- 参加費:¥1,200(お子さんは無料)
- 材料費:ハンカチ¥400 ストール¥1,000 Tシャツ¥3,500 ※当日のお支払いになります。
- ☎ ④ 下条さん yukko407@ezweb.ne.jp
- ☎ 090-3514-8785



これからイベント

第64回順天堂大学啓心寮寮祭
～祭光結咲(さいこうけっさく)魅せつけろ!
一人一人が創造主(クリエイター)～

6月3日(金)4日(土)5日(日)

順天堂大学さくらキャンパスおよび酒々井町内順天堂大学さくらキャンパス啓心寮に入寮した新入生による迫力満点の寮祭です。中日は一般開放され、キャンパス内特設ステージでのパフォーマンスを始め、餅つき、盆踊り、飲食などを楽しむことができます。最終日は裸まつり。寮生達が樽みこしを担ぎ、住民からの水しぶきをエネルギーに換えて酒々井町内を巡ります。学生達の熱気を感じましょう!

☎ ④ 順天堂大学さくらキャンパス

☎ 0476-98-1001(代)



これからイベント

富里市すいかまつり

6月19日(日)9:00~14:30

富里中央公民館ロビーおよび駐車場

全国有数のすいかの生産高を誇る富里市ならではのイベント。会場には、完熟すいかが大集合! すいかの即売会やスイーツコンテスト、ゲームなど、すいかイベントが満載です。品質・技術の向上を図る「すいか共進会」も開催。今年のすいかを堪能しましょう!

☎ ④ 富里市産業まつり実行委員会

☎ 0476-93-4943(直通)

(富里市産業経済課内)



これからイベント

第1回「大きなテーブル」

～福祉作業所紹介・販売フェア～

6月17日(金)18日(土)10:30~14:00

みんなで地域づくりセンター
(四街道市文化センター1階)

四街道市内の福祉作業所などで作られた商品を、より多くの方に知って貰うとともに理解を深めて頂くこと、今年初めて開催されます。会場内の大きなテーブルに並べられたパン、焼き菓子、イチゴジャム、新鮮野菜、卵、陶器など、障がい者の皆さんが丹精込めて作った商品をお楽しみ下さい。

☎ ④ 四街道市政策推進課市民活動推進室

☎ 043-421-6162(直通)

☎ ④ みんなで地域づくりセンター

☎ 043-304-7065



エリア情報

Vol.46 2011 6月

STaD
Area Information

これからイベント

印西農産物直売所「ふれあいまつり」
6月25日(土)10:00~15:00

印西農産物直売所アルカサル店&そうふけ店

印西農産物直売所では、スイカとメロンの最盛期にあわせて、毎年「ふれあいまつり」を開催。今年も試食&即売会を始め、新鮮野菜や果物が当たる大人気のサッカーストラックアウトなどが行われます。2箇所の直売所で同時開催。ぜひご来場下さい。

☎ ④ 印西農産物直売所 アルカサル店

☎ 0476-47-3388

そうふけ店 ☎ 0476-47-0456



STaD 聖隷佐倉市民病院 『不活化ポリオワクチンに関する話』

ポリオとは、ポリオウイルス感染により運動麻痺や呼吸麻痺をきたす病気で、もし発症してしまうと現在の医学では治療法がありません。口から入ったウイルス(経口ポリオワクチンも同様)が腸管内で増殖し、血流によって神経細胞に感染します。また糞便中にも排泄されるため、周囲にも感染がひろがる可能性があります。

1960年代に日本でポリオウイルス(野生株)の大流行があり、多くの方がポリオウイルスによる後遺症に悩まされました。生ポリオワクチンを海外から緊急輸入し事態は収束しましたが、今度はワクチン株によるポリオ感染に苦しむ方々が出てきました。日本が定めている現行のワクチン体制では、「ポリオ

にかからないように予防接種を受けたらポリオに感染し麻痺を残した」という悲惨な現状を打開することはできません。そこでポリオウイルス感染の可能性が全くない「不活化ポリオワクチン」を輸入し、接種を

実施する医療機関が急増しています。

しかし「不活化ポリオワクチン」は海外では広く使用されていますが、ワクチン行政が遅れている日本では未承認のままであり、承認の目処もたっておりません。

ここ30年の間に36名の方々が経口生ポリオワクチン接種に関連した麻痺を発症しました。経口のワクチンであるため、接種者は約1~2ヵ月もの間便中にポリオウイルスを排泄します。そのため驚くべきことに36名中16名は、接種者のおむつなどを処理していた保護者など周辺の方々です。

不活化ポリオワクチンの安全性は高く、ポリオに感染しないだけでなく、日本で実施されているその他の不活化ワクチンに比べ副反応は少ないとされています。しかしもし仮に接種後に重大な副反応が発生した場合においても、ワクチン輸入会社から保障がおりる仕組みになっています。また不活化ワクチンですので接種後1週間をあげれば他のワクチン接種が可能となります。

以上のような経緯から医療機関では一般的に、現行の経口生ポリオワクチンに対して不安をお持ち

ちの保護者の皆様に、不活化ポリオワクチンの接種についての説明会を設け、同意いただいた方のみに接種するという流れで行っています。ただし、全ての病院で受けられるというものではなく、不活化ポリオワクチンの接種に取り組んでいる医療機関に限られます。当院においても6月から不活化ポリオワクチン接種を開始しましたが、上述の通り未承認のワクチンであるため、接種を強く希望される方を対象としています。

なお、不活化ポリオワクチンに関して、外来窓口や電話等でのお問合せは診療業務に支障を来す場合がありますので、申し訳ありませんが説明会や接種の日程、予約方法などの詳細はホームページや外来掲示物にてご確認くださいませすようお願いいたします。

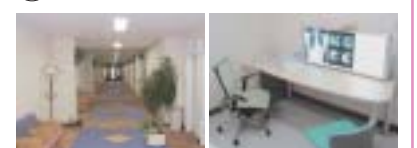
いま、全国で不活化ポリオワクチンの接種に取り組む医療機関が増え続けています。これらの取り組みがポリオ予防の新しい流れになるよう望んでいます。



聖隷佐倉市民病院
小児科医長
鈴木 繁



聖隷佐倉市民病院 健診センター



人間ドック・各種オプション検査・健康診断をご受診いただけます。

【お問い合わせ】

TEL: 043-486-0006

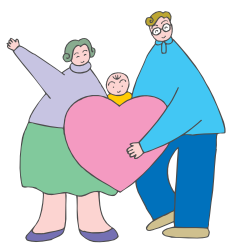
FAX: 043-486-1687

URL: <http://www.seirei.or.jp/sakura/>

mail: sk-dock@sis.seirei.or.jp

住所: 〒285-8765 千葉県佐倉市江原台 2丁目36番2

QRコードから聖隷佐倉市民病院の情報をチェック



災害に強い街づくりを目指す、 ユーカリが丘の取り組み

すたっと
レポート

ユーカリが丘では、先の震災を通して住民の安心・安全な生活を守るための様々な取り組みが進められています。
今回は、山万株式会社営業部 鈴木さんにお話を伺いました。

―甚大な被害を出した東日本大震災を経験して、「住まい」に対する考え方が改めて見直されているかと思いますが。

はい。住宅の安全性への関心は高まっており、耐震性能の評価もより一層求められています。そのような声にお応えするため、現在分譲中の戸建、ピアグランデ、ロックガーデンヒルズなどでは全棟、第三者機関による性能評価で「耐震等級3」を取得しています。

―「耐震等級3」について、もう少し詳しく知りたいのですが。

建物の強さを表す指標として、品確法の住宅性能表示の耐震等級が定められています。等級3では、震度6強から7程度の地震の力の1.5倍の力に対して倒壊しない強さ、ということになります。(右表参照)

住宅性能表示基準の耐震等級	
等級3	建築基準法の1.5倍の建物強さ 数百年に1度発生する地震力の1.50倍の力に対して倒壊・崩壊しない程度。あわせて、数十年に1度程度発生する地震による力の1.50倍の力に対して損傷を生じない程度。
等級2	建築基準法の1.25倍の建物強さ 数百年に1度発生する地震力の1.25倍の力に対して倒壊・崩壊しない程度。
等級1	建築基準法レベルの建物強さ 数百年に1度発生する地震力に対して倒壊・崩壊等しない程度。

―それは安心ですね。

これまでもユーカリが丘では、街の成長持続性や、子育て、タウンセキュリティなどの安心を心掛けてきましたが、いざという時に住民の皆さんを守る安心を目指していきたいと思っています。



ロックガーデンヒルズ

今回お話を伺った山万株式会社の分譲戸建物件に関するお問い合わせは
フリーダイヤル 0120-154-436 まで。
詳しくは「ユーカリが丘」で検索。

ユーカリ Enjoy Style
すてきなユーカリ

Vol.32

～地域の仲間とスポーツライフ～

大橋 篤さん 宮ノ台在住

『常』にスピードを感じて
いたんですよ。無
心で走るのが気持ちいいで
す！』と、ロードバイクの魅
力を爽やかに語る大橋篤さ
ん。毎週日曜日、印旛沼の
周囲を地域の仲間50人、
70人程でトレーニングして
います。『いくらビールを飲ん
でも太らないです。健康管
理にはお勧めですよ！』と、自身の若さの秘
訣は、趣味のロードバイクにあるようです。

10年程前からマウンテンバイクを趣味とし
ていた大橋さんは、友人の誘いもあり、今では
スピード感が味わえるロードバイクが中心。自
転車は、他のスポーツに比べて筋肉痛になりに
くく、脚への負担も軽いので、子どもから大人
まで無理なく自分のペースで楽しむことがで
きます。お勧めのサイクリングコースは、緑の
多いユーカリが丘線周辺や宮ノ台から松崎方
面へ抜けて印旛沼へ向かう道。交通量も少な
くて走りやすいコースです。

地元宮ノ台では、ロードバイクの他にも『宮
ノ台アスリートクラブ』通称MACを立ち上げ、
青菅小学校体育館で月に2回バドミントンに
参加しています。

汗を流しています。MACには約10家族が参加
夏はキャンプ、冬はスキーと、近所家族ぐる
みでアクティブに楽しんでいます。
また、防犯パトロール「アクションクル宮ノ台」
メンバーとも親交があり、地域の防犯、防災に
ついて話すこともあるそうです。東北地方太
平洋沖地震が発生した3月11日には、仕事が
休みだったこともあり、息子さんの通う青菅
小学校へ行き、先生方と一緒に動揺する児童
たちの避難を手伝い、近所では1軒1軒ま
わって声を掛けました。更に震災から1週間
後には、千葉県旭市の支援活動に駆けつける
など、防災意識の高さが緊急時に行動で活か
されました。

大橋さんは「両親が和菓子屋を営んでいた
東京の下町育ちで、近所同士いっしょに助け合
いの中で育ったと振り返ります。『最近では近所
づき合いが希薄になっていますが、昔から、向
こう3軒両隣、と言うように、助け合いの意識を
持つことが大切だと思います。人の子どもを叱
れるような付き合いをしていきたいですね』と
地域のつながりを大切にしている大橋さん。地域
の皆さんと自然に声を掛けあいながら、温かい
街・助け合える街づくりを目指します。
ライター／STaDサポーター・佐々原

ユーカリが丘駅前に新スポット登場!!

すたっと
レポート

5月8日(日)、ユーカリが丘駅前のひまわり広場で、野菜直売所「ベジたうん」が主催する「軽トラ朝市」が開催されました。生産者が直接販売するこの軽トラ朝市は、朝採りの新鮮野菜や果物が数多く並びます。第1回目のこの日は、野菜の苗やつきたて餅で出来た大福、1株100円の山盛りレタスにレシビをつけるなど、生産者独自のアイデアが見られました。毎月第1日曜日に開催される「軽トラ朝市」は、ユーカリが丘の新しいスポットになるかもしれませんね。



毎月第1日曜は、ユーカリが丘駅前の
“軽トラ朝市”に足を運んでみませんか。

次回は
6月5日(日)
開催!

●時間：9:00～13:00
●会場：京成ユーカリが丘駅前
ユーカリプラザ前ひまわり広場

千葉県生産者募集

消費者と直接つながりをもって、
「ベジたうん」にご自慢の商品を
並べてみませんか。

【お問合せ】
ベジたうんユーカリプラザ直売所
TEL.043-312-2991 (担当:中里)

表紙写真

●やとみ直売所の新鮮野菜

編集後記

●取材時は、震災から2ヶ月が経った頃でしたが、どの現場も確実に前を向いて歩いていて嬉しい限りでした。佐原の取材では、皆、佐倉から来た私達を優しく迎えて下さり、震災時の状況などについても快く話して下さいました。佐原では国や県指定建造物も大きな被害を受けましたが、「物が壊れても、伝統と文化は残る」と話すおみさんの言葉が印象的でした。復興に向かう私達の故郷を応援しましょう。(STaD編集部)

STaDスタッフ

●発行人／中村正明 ●取材・編集／加瀬聡子 ●アートディレクション／細野ゆり ●写真／田尾敏郎 ●協力／城西国際大学メディア学部／東京情報大学情報文化科学映像研究室／佐倉ビデオサークル ●企画・編集・印刷・発行／(株)高千穂ネットワーク

(株)高千穂ネットワークは、STaDの発行を始め、コミュニケーションデザイン事業(Web・印刷・イベント・TV・ラジオ等)によるまちづくり代理店を目指しています。 ☎043-486-1101

STaDとは…

オランダ語で「まち」の意味。私達のまちから、まちのHOTな情報をお伝えし、まちをもっと好きに、まちを元気にするまちづくりメディアを目指します。

読者プレゼント 6月号



①「studio OVERTURE」
ディナーライブご招待(5ヶ所・ドリンク2杯附)
四街道市の家庭創作料理店「studio OVERTURE」より、7月9日(土)開催のディナーライブに、ペアで10組ご招待! ジャズボーカリスト萩尾のさんとピアニスト工藤聡子さんによるJAZZライブをお食事とともに楽しみませんか。生演奏の贅沢な夜をお過ごし下さい。
10組20名様



②「LIBERDADE」
ビンテージメッシュキャップ
フットサル用品ショップ「LIBERDADE (リベルダーゼ)」より、RBシリーズ、人気のビンテージメッシュキャップをプレゼント! サイズは大人用のフリーサイズ。カラーはレッドとブルーの2色。色の指定はできませんのでご了承下さい。
5名様



③「ラディソンホテル成田」
プールサイドBBQお食事券
6月1日～7月14日まで、ランチ・ディナーいつでも楽しめるテラスBBQを開催中! 今回は7月15日～8月28日までの毎週金・土・日曜日(8月8日～15日は毎日)に開催されるプールサイドBBQのお食事券(お一人様¥5,500相当・飲み放題)をプレゼント。有効期限は8月28日まで。前日までに要予約。
2組4名様

応募方法

ハガキ、またはSTaD-TV(インターネット)から、メールでご応募下さい。

①お名前②年齢③ご住所④電話番号
⑤ご希望のプレゼント(第1希望、第2希望)
⑥以下のアンケートにお答え下さい。
Q1.今号で一番面白かった記事をお教え下さい。
Q2.今号で興味をひかなかった記事をお教え下さい。
Q3.「STaD」はどちらで入手されましたか?
Q4.「STaD」に関するご意見、ご感想をお願いします。
Q5.震災に伴い、今ご家庭で心がけていること、被災者へのメッセージをお願いします。

【応募先】

〒285-0012 佐倉市田町74-1
(株)高千穂ネットワーク内STaD編集部
または、STaD-TVからもご応募頂けます!
http://www.stad-tv.com/
締め切り 6月24日(金)まで必着
※当選者はSTaD-TVで発表させていただきます。